



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成28年8月31日発表
担当課:商業観光課

事業の名称等

「くまがや碧空アート巡り2016 ～地域を繋ぐとびら～」

1. 日時 平成28年9月3日(土)～10月30日(日)
2. 場所 熊谷市内11箇所
3. 事業概要
熊谷には魅力ある自然環境が多く残されております。

熊谷の自然の魅力を再発見し、熊谷の自然に愛着を感じてもらいます。

まず興味を持っていただくために、現代アートの手法、「インスタレーション」に着目し、市内各地に「ドア」をモチーフにしたアート作品を設置します。
各地の地域特性を表現した「インスタレーション」として、作品と共に現地の自然環境を五感で体感し、回遊していただきます。

訪れた各地の自然環境をあたかも自分の庭であるかのように愛でいただくこと、各地の地域や市民団体の保護活動にも注目していただければと考えております。

※ 「インスタレーション」とは、場所や空間全体を作品として体験させる芸術。
4. 特徴やPRポイント
熊谷染の伝統工芸士であり、桜美林大学で現代アートの講師を勤めている瀬藤貴史氏の監修のもと、それぞれの地域の方々との話し合いの中で、特性や伝えたいことを作品に表現。なぜこんなところにドアがあるんだろう、という違和感から興味を惹き、自然に親しんでいただきます。
5. その他
主催：公益社団法人熊谷青年会議所
後援：熊谷市、熊谷市教育委員会、熊谷市文化連合
協力：NPO法人熊谷市はたるを保護する会、熊谷市ムサシトミヨを守る会、NPO法人ピースふあいぶるクラブ、NPO法人エコネットくまがや、柿沼堀を守る会、別府沼を考える会、くまがや市民活動ふれあいネットワーク、玉作自治会、聖天山

※ 資料の有無(☒ 有 ・ 無)

担当者 公益社団法人熊谷青年会議所 まちづくり実践委員会 委員長 宮下良友
連絡先 事務局TEL：048-524-0440 FAX：048-524-0519 担当者携帯：090-4733-3410



NATU RE KUMA GAYA 2016

2016年9月3日(土)
～10月30日(日)

くまがや碧空アート巡り 2016 ～地域を繋ぐとびら～

会場:熊谷市内各地11箇所

新川村、元藍川、柿沼堀、別府沼公園、成田用水、桜りバーサイドパーク、聖天山歓喜院、利根川総合公園、駒形公園、三本遊水路、江南地区・荒廃田、熊谷市役所本庁舎ロータリー内

主催:公益社団法人 熊谷青年会議所

後援:熊谷市、熊谷市教育委員会、熊谷市文化連合

協力:協力・制作物設置

熊谷市ムサシトミヨを守る会、NPO法人熊谷市ほたるを保護する会、柿沼堀を守る会、別府沼を考える会、NPO法人エコネットくまがや、NPO法人ピースふあいぶるクラブ、くまがや市民活動ふれあいネットワーク、川沿い作品展実行委員会、玉作自治会、聖天山歓喜院 (順不同)

協力・制作物監修:瀬藤 貴史

問い合わせ先:公益社団法人熊谷青年会議所
まちづくり実践委員会

委員長 宮下 良友

TEL 048-524-0440

E-mail info@kumagaya-jc.or.jp

熊谷青年会議所HP

<http://www.kumagaya-jc.or.jp/>



くまがや碧空アート巡り2016Facebookへ

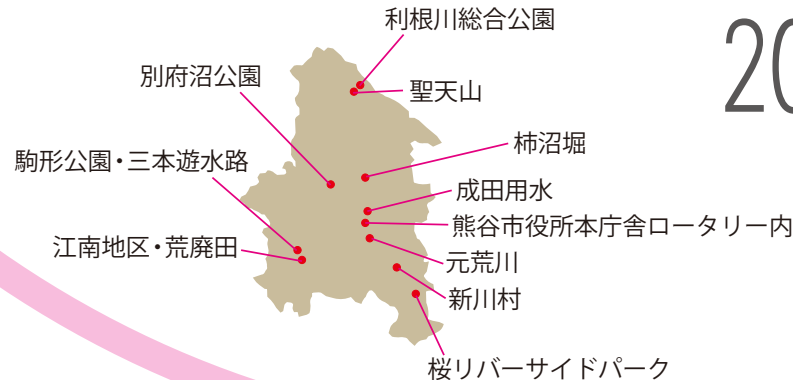
[https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/KumagayaAozoraArt/)

KumagayaAozoraArt



NATURE KUMAGAYA

2016



熊谷市役所本庁舎ロータリー内
熊谷市宮町二丁目47-1

「地域を繋ぐとびら」

熊谷には、地域の中心と成り得る魅力ある自然環境が多く残されています。この扉は、そんな自然環境を再発見していただきたいという意図で設置をさせていただきました。扉の先には、素晴らしい自然が広がっています。人と人、人と地域、地域と地域を繋ぐよう、「縁」を結びます。ぜひ、扉と扉が繋がっている、地域と地域が繋がっていること、人と自然の繋がりを感じ取っていただきたいと思います。これらの自然は地域の方々や市民団体の方々によって大切に守られています。その活動にもぜひとも関心をもっていただきたいと思います。全ての世代の方々に自然へと導くこの扉と、心躍る体感により、自然を身近に感じ、自分の庭のように愛でて欲しいと願っています。

新川村
熊谷市新川地先

「かくれ・ん・望」

荒川河川敷に広がる不思議な光景。かつては600人あまりの人数が暮らしていた、ここは失われた時がいきいきと呼吸する空間。心を澄ますと未来への伝言が聞こえる、心のふるさとなのです。

柿沼堀
熊谷市柿沼地先

「夢 YUME NO TSUDOU」

地域住民の声で、荒廃してしまった沼を整備。これからも地域住民の手によってほたるを自生させ、人々に憩いと安らぎを与え子どもたちの遊び場として定着させたい。

元荒川
熊谷市久下2148-1 保護センター付近

「未来への繋がり」

かつては様々な川に自生していたムサシトミヨ。いまではこの美しい澄んだ水の元荒川源流(県指定天然記念物)のみにしか生息していません。ムサシトミヨを守り続け、次世代の子どもたちに繋げていきたい。

成田用水
熊谷市箱田二丁目地先

「成田用水をみつめて」

まちの中を川が流れている、この貴重な環境をもっと良いものにできないか。住民のみんなで考え、まちづくりを進めていけたら…。成田用水を見つめて、ふるさとにあたためた遊歩道へ。

別府沼
熊谷市西別府1456番地
中央駐車場付近

「希望の種」

別府沼には希少な植物が自生し、野鳥観察やホタルも見ることが出来ます。次世代を担う子どもたちに、自然を大切にする心を養ってもらいたい。

聖天山
熊谷市妻沼1627 お祭り広場付近

「縁結び」

平成24年に国宝に指定された歓喜院聖天堂。境内には様々な歴史的建造物や樹々が生い茂るパワースポット。縁結びのまち、妻沼を回遊していただくとともに、自然に触れ、癒しを感じてもらいたい。

利根川総合公園
熊谷市葛和田地先 赤岩の渡し付近

「風のとびら」

利根川河川敷に広がる滑空時間・飛行回数ともに日本一を誇るグライダー場。悠々とグライダーが滑空する空と、遠くの山々を眺め、全身で風を感じる。

桜リバーサイドパーク
熊谷市相上1812番地

「伝えるのに大切なもの」

遊具や水遊び場、バーベキュー場などで楽しめるこの公園。土手に上がれば和田吉野川ののどかな流れ、田園風景が広がる。幅広い年代に楽しんでもらいたい。

駒形公園・三本遊水路
熊谷市三本506番地

「天馬」

駒形公園にはかつて一の谷の合戦にて負傷した熊谷次郎直実の愛馬、『権田栗毛』を祀った駒形明神社があった。自然と触れ合うとともに地域の歴史に想いを馳せ、人々の意識を変えていきたい。

江南地区・荒廃田
熊谷市千代329番地 文化財センター東側

「ほたるの守」

江南地区は都市部では希少なほたるの飛び交う自然豊かな地であり、のどかな田園風景が広がっている。荒廃してしまったこの土地を地域の子も達や人々が自然と触れ合うビオトープとして再び蘇らせたい。

くまがや 碧空アート巡り 2016 ～地域を繋ぐとびら～
2016年9月3日(土)～10月30日(日)